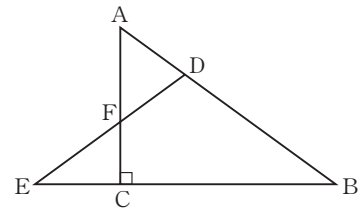


# 20 相似な図形(1)

## 例題1 相似の証明

図のように、 $\angle ACB=90^\circ$ の直角三角形ABCの辺AB上に点Dをとる。DB=DEとなる点Eを、直線BC上に点Bと一致しないようにとり、辺ACと線分DEとの交点をFとすると、 $\triangle ABC \sim \triangle FEC$ であることを証明せよ。

〈宮城〉

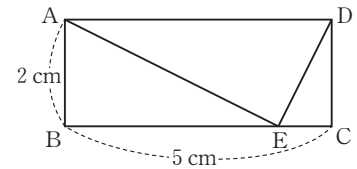


答  $\triangle ABC$ と $\triangle FEC$ において、  
 $\angle ACB = \angle FCE = 90^\circ$  ……①  
 $\triangle DBE$ は、 $DB = DE$ の二等辺三角形だから、  
 $\angle ABC = \angle FEC$  ……②  
 ①、②より、2組の角がそれぞれ等しいから、  
 $\triangle ABC \sim \triangle FEC$

### 三角形の相似条件

- ・ 3組の辺の比がすべて等しい。
- ・ 2組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しい。
- ・ 2組の角がそれぞれ等しい。

1 図で、四角形ABCDは、 $AB = 2\text{ cm}$ 、 $BC = 5\text{ cm}$ の長方形である。辺BC上に、 $EC = 1\text{ cm}$ となる点Eをとるとき、 $\triangle ABE \sim \triangle ECD$ であることを証明せよ。



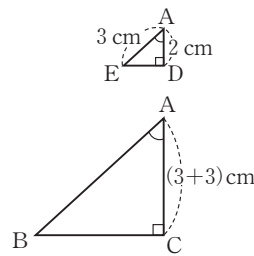
## 例題2 相似比と辺の長さ

図で、線分ABの長さを求めよ。

〈岩手〉

### 解説

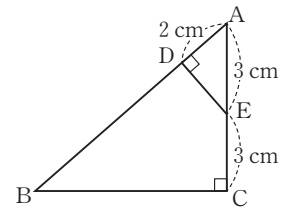
$\triangle AED$ と $\triangle ABC$ において、  
 $\angle ADE = \angle ACB = 90^\circ$ 、  
 $\angle A$ は共通  
 2組の角がそれぞれ等しいから、  
 $\triangle AED \sim \triangle ABC$   
 対応する辺の比は等しいから、  
 $AE : AB = AD : AC$



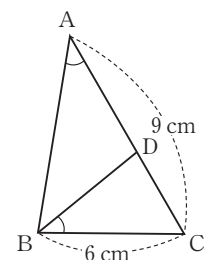
$$\begin{aligned} AB = x \text{ cm とすると、} \\ 3 : x = 2 : (3+3) \\ 2x = 18 \\ x = 9 \end{aligned}$$

$$a : b = c : d \text{ ならば、} \\ ad = bc$$

答 9 cm

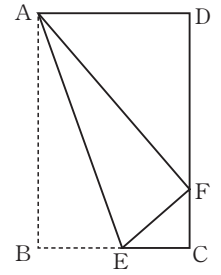


2 図で、 $\angle BAC = \angle DBC$ のとき、DCの長さを求めよ。



## 練習問題

- 1**(1) 図のように、長方形の紙ABCDを、AEを折り目として頂点Bが辺DC上にくるように折り、頂点Bが移った点をFとする。このとき、 $\triangle ADF \sim \triangle FCE$ であることを次のように証明したい。**I**, **II**にあてはまる最も適当なものを、**I**には下のA群のアからウまで、**II**にはB群の工からカまでの中からそれぞれ選べ。また、**a**にあてはまる数値を書け。ただし、 $AB > BC$ とする。(愛知)

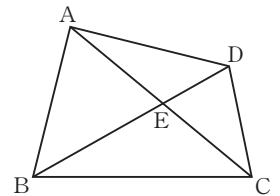


(証明)  $\triangle ADF$ と $\triangle FCE$ において、  
 $\angle ADF = \angle FCE = 90^\circ \dots\dots ①$   
 また、 $\angle \text{I} + \angle AFD = \text{a}^\circ$   
 $\angle \text{II} + \angle AFD = \text{a}^\circ$   
 よって、 $\angle \text{I} = \angle \text{II} \dots\dots ②$   
 ①, ②から、2組の角がそれぞれ等しいので、  
 $\triangle ADF \sim \triangle FCE$

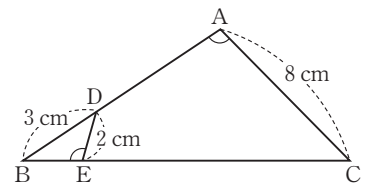
- 【A群】 ア AFE    イ DFA    ウ FAD  
 【B群】 工 CEF    才 EFC    カ AEF

I \_\_\_\_\_ II \_\_\_\_\_ a \_\_\_\_\_

- (2) 図の対角線の交点をEとする四角形ABCDにおいて、 $\angle BCA = \angle DCA$ ,  $BA = BE$ ならば、 $\triangle ABC \sim \triangle EDC$ である。このことを証明せよ。(鳥取)

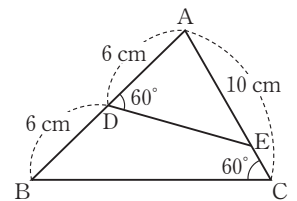


- 2**(1) 図で、 $\angle BAC = \angle BED$ のとき、線分BCの長さを求めよ。(岩手)



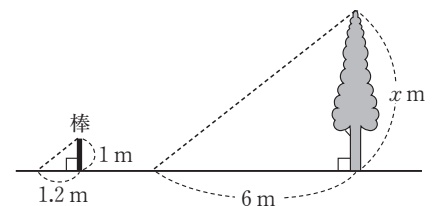
\_\_\_\_\_

- (2) 図のように、 $\triangle ABC$ の辺AB, AC上にそれぞれ点D, Eをとるとき、AEの長さを求めよ。(青森)



\_\_\_\_\_

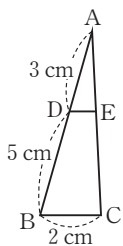
- (3) Aさんは、太陽の光のできる影の長さを利用して、木の高さを求めることにした。図のように、長さ1mの棒の影の長さが1.2mのとき、木の影の長さは6mであった。この木の高さをx mとして、xの値を求めよ。(山口)



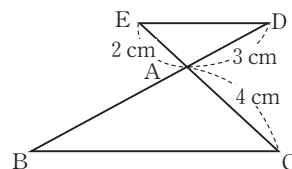
\_\_\_\_\_

**例題3 三角形と比**

(1)  $DE \parallel BC$  のとき、 $DE$  の長さを求めよ。  
 (島根)



(2)  $DE \parallel BC$  のとき、 $AB$  の長さを求めよ。



**解説**

(1)  $DE \parallel BC$  だから、 $AD : AB = DE : BC$

$DE = x$  cm とおくと、

$$3 : (3+5) = x : 2$$

$$8x = 6$$

$$x = \frac{3}{4}$$

$\triangle ADE \sim \triangle ABC$   
 (2組の角がそれぞれ等しい。)

答  $\frac{3}{4}$  cm

(2)  $DE \parallel BC$  だから、 $AD : AB = AE : AC$

$AB = y$  cm とおくと、

$$3 : y = 2 : 4$$

$$2y = 12$$

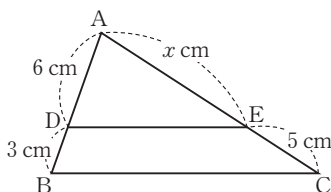
$$y = 6$$

$\triangle ADE \sim \triangle ABC$   
 (2組の角がそれぞれ等しい。)

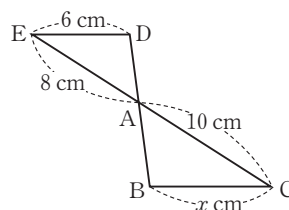
答 6 cm

**3**  $DE \parallel BC$  のとき、 $x$  の値を求めよ。

(1)

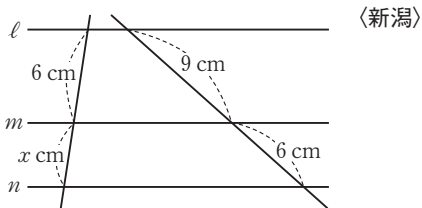


(2)



**例題4 平行線と線分の比**

図のように、直線  $l, m, n$  がそれぞれ平行であるとき、 $x$  の値を求めよ。



**解説**

直線  $l, m, n$  がそれぞれ平行だから、

$$6 : x = 9 : 6$$

$$9x = 36$$

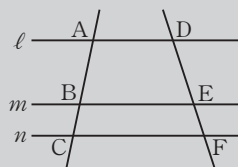
$$x = 4$$

答  $x = 4$

**平行線と線分の比**

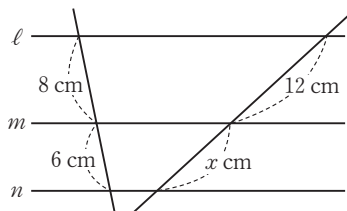
$l, m, n$  が平行ならば、

$$AB : BC = DE : EF$$

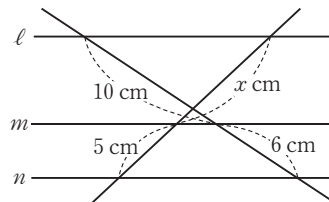


**4** 直線  $l, m, n$  がそれぞれ平行であるとき、 $x$  の値を求めよ。

(1)

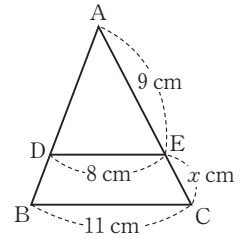


(2)



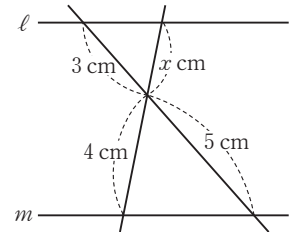
## 練習問題

3(1) 図で、 $DE \parallel BC$  のとき、 $x$  の値を求めよ。



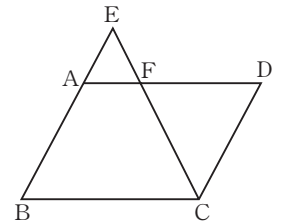
(2) 図のように、平行な2つの直線  $\ell$ ,  $m$  に2直線が交わっている。 $x$  の値を求めよ。

〈栃木〉

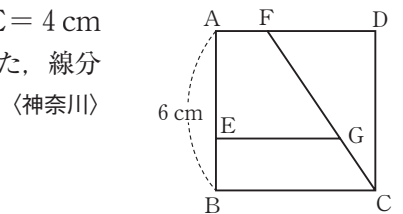


(3)  $AB = 6$  cm,  $BC = 8$  cm の平行四辺形 ABCD がある。図のように、BA を延長した直線上に、 $AE = 4$  cm となる点 E をとり、線分 EC と AD の交点を F とする。FD の長さを求めよ。

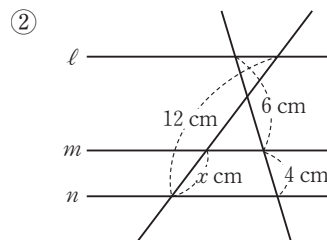
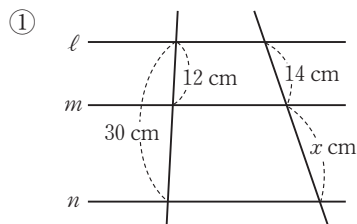
〈長野〉



(4) 図のような  $AB = 6$  cm の正方形 ABCD がある。辺 AB 上に点 E を  $AE = 4$  cm となるようにとり、辺 AD 上に点 F を  $AF = 2$  cm となるようにとり。また、線分 CF 上に点 G を  $BC \parallel EG$  となるようにとり。線分 EG の長さを求めよ。

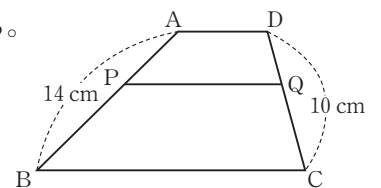


4(1)  $\ell \parallel m \parallel n$  のとき、 $x$  の値を求めよ。



〈青森〉

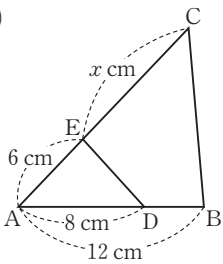
(2) 図のような、 $AD \parallel BC$ ,  $AB = 14$  cm,  $DC = 10$  cm の台形 ABCD がある。点 P, Q はそれぞれ辺 AB, DC 上の点で、 $AP = 6$  cm,  $PQ \parallel BC$  である。DQ の長さを求めよ。



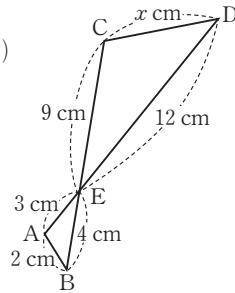
## 実戦問題

①  $x$  の値を求めよ。

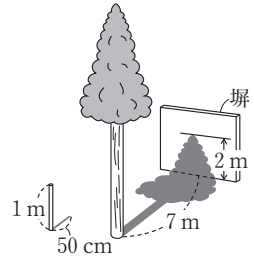
(1)  $(\angle ACB = \angle ADE)$  〈青森〉



(2) 〈岩手〉

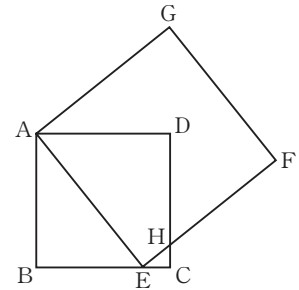


② ある晴れた日に、長さ 1 m の棒の影の長さをはかると 50 cm であった。このとき、近くにある木の影が図のように地面と塀に映っていた。この木の高さを求めよ。ただし、棒、木、塀は地面に対して垂直に立っているものとする。 〈石川〉



③ 図のように、正方形 ABCD の辺 BC 上に点 E をとり、AE を 1 辺とする正方形 AEFG を作る。辺 CD と辺 EF の交点を H とする。 〈栃木〉

(1)  $\triangle ABE \sim \triangle ECH$  であることを証明せよ。

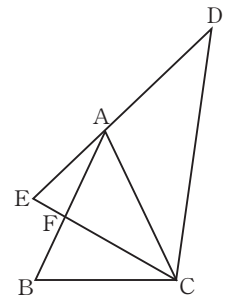


(2)  $AB = 5$  cm,  $BE = 4$  cm のとき、DH の長さを求めよ。

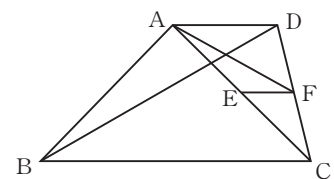
④ 図のように、辺 AC が共通な 2 つの二等辺三角形 ABC と ACD があり、 $AB = AC = AD$  とする。また、 $\angle ACB$  の二等分線と辺 DA の延長との交点を E とし、辺 AB と CE との交点を F とする。 〈北海道〉

(1)  $\angle BCF = 35^\circ$  のとき、 $\angle BAC$  の大きさを求めよ。

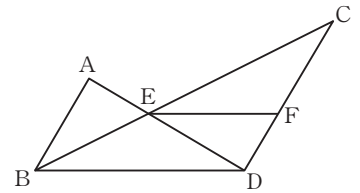
(2)  $\angle ACE = \angle ADC$  のとき、 $\triangle ACE \sim \triangle BCF$  を証明せよ。



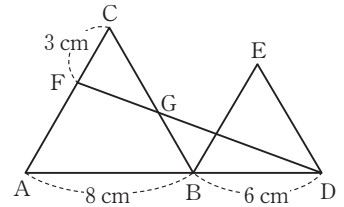
⑤ 図のように、 $AD \parallel BC$  の台形 ABCD があり、 $AB = AC$ ,  $\angle BAC = 90^\circ$  である。対角線 AC の中点を E とし、点 E を通り辺 AD に平行な直線と辺 CD との交点を F とするとき、 $\triangle ABD \sim \triangle EAF$  であることを証明せよ。 〈広島〉



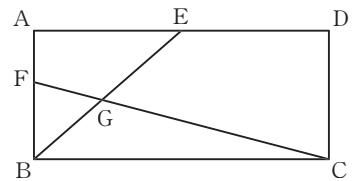
- ⑥ 図で、線分ABと線分CDは平行であり、線分ADと線分BCの交点をEとする。点Fは線分CD上の点であり、線分EFと線分BDは平行である。AB=3 cm, BD=6 cm, CD=5 cmであるとき、線分EFの長さを求めよ。  
 (秋田)



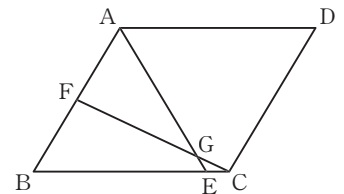
- ⑦ 図のように、1辺が8 cmの正三角形ABCと、1辺が6 cmの正三角形BDEがあり、点Dは辺ABの延長上の点で、2点C, Eは直線ADについて同じ側にある。辺AC上に、2点A, Cと異なる点Fをとり、線分DFと辺BCとの交点をGとする。CF=3 cmであるとき、線分BGの長さは何cmか。(香川)



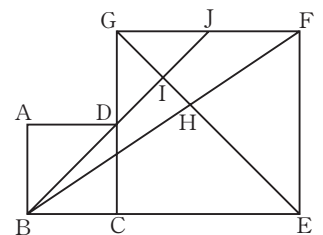
- ⑧(1) 図で、四角形ABCDは長方形である。点Eは辺ADの中点、点Fは辺AB上の点で、AF:FB=2:3である。線分BEと線分CFの交点をGとするとき、CG:GFを求めよ。  
 (秋田)



- (2) 図で、四角形ABCDは平行四辺形である。また、点Eは線分BC上の点であり、△ABEは正三角形である。さらに、線分ABの中点をFとし、線分AEと線分CFとの交点をGとする。AB=6 cm, AD=7 cmのとき、線分AGの長さを求めよ。  
 (神奈川)



- ⑨ 図のように、1辺の長さがそれぞれ2 cm, 4 cmである正方形ABCD, CEFGがあり、3点B, C, Eは一直線上にある。線分BFと線分EGとの交点をH、線分BDを延長した直線と線分EG, FGとの交点をそれぞれI, Jとする。GI:IHを最も簡単な整数の比で表せ。  
 (京都)



- ⑩ 図のように、AB=3 cm, BC=4 cmの平行四辺形ABCDがあり、辺AD上に点E、辺BC上に点F、辺CD上に点GをそれぞれAE=BF=DG=1 cmとなるようにとる。また、線分EFと線分ACとの交点をH、線分EFと線分BGとの交点をIとする。線分HIの長さを求めよ。  
 (神奈川)

